

# 令和5年度スポーツ庁長官賞争奪

## 日本生命杯 第3回 全日本少年少女空手道選抜大会実施要項

- 1 大会名 令和5年度 スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第3回全日本少年少女空手道選抜大会
- 2 主催 公益財団法人 全日本空手道連盟
- 3 主管 全日本空手道連盟北海道地区協議会・北海道空手道連盟
- 4 後援 (予定) スポーツ庁 (公財) 日本スポーツ協会 (公財) 日本武道館  
日本武道協議会 空手道マガジン月刊 JKFan  
北海道 (公財) 北海道スポーツ協会 北海道教育委員会 北海道新聞社  
北海道文化放送 函館市 函館市教育委員会 函館市商工会議所  
函館国際観光コンベンション協会 函館新聞社
- 5 協力 株式会社チャンプ
- 6 場所 函館アリーナ  
住所：〒042-0932 北海道函館市湯川町1-32-2  
電話番号：0138-57-3141
- 7 日時 1日目：2024年2月16日(金) 16:00～ 審判会議  
17:00～ 監督会議  
2日目：2024年2月17日(土) 競技1日目(個人戦)  
3日目：2024年2月18日(日) 競技2日目(団体戦)

17日(土)		18日(日)	
8:00	開場	8:00	開場
8:50	開始式	8:50	開始式
9:00	個人形競技	9:00	団体形競技
13:00	個人形競技表彰式	13:00	団体形競技表彰式
13:30	個人組手競技	13:30	団体組手競技
17:30	個人組手競技表彰式	17:30	団体組手競技表彰式 総合表彰式・閉会式

- 8 種目 ○形競技：個人戦/1年生から6年生学年別男女別(12種目)  
：団体戦/男女別3人制(4.5.6年生混合または単独)(2種目)  
○組手競技：個人戦/1年生から6年生学年別男女別(12種目)  
：団体戦/男女別6人制(1.2.3.4.5.6年生混合)(2種目)
- 9 参加人員 ○形競技個人戦：各地区協議会から1種目4名選出(関東・九州は1種目6名選出)  
地元枠、北海道函館地区から1種目1名選出  
○形競技団体戦：各地区協議会から1種目4チーム選出  
(関東・九州は1種目6チーム選出)  
1チーム4名まで登録を認める  
○組手競技個人戦：各地区協議会から1種目4名選出(関東・九州は1種目6名選出)

## 地元枠、北海道函館地区から1種目1名選出

○組手競技団体戦：各地区協議会から1種目4チーム選出

(関東・九州は1種目6チーム選出)

先鋒：1年、次鋒：2年、中堅：3年、4鋒：4年、副将：5年、大将：6年

補欠登録については認めない。(ただし、けが等により、欠員が出た場合、同一地区の他競技に出場している選手に変更することは認める)

○監督 1名

○コーチ 7名以内

○誘導係 小学1・2年生は、選手1名につき保護者1名(個人戦のみ)

事前申し込みにより会場内に入場可能

### 10 競技方法

公益財団全日本空手道連盟競技規定(2023年4月1日初版、新ルール)並びに本大会申し合わせにより実施する

#### (1) 形競技個人戦・団体戦

①得点方式を採用する。

②形の指定

(ア) 第1ラウンドは基本形とする。

(イ) 第2ラウンドは、第1ラウンド使用していない基本形または第1指定形とする。

(ウ) メダルマッチは、基本形・第1指定形・第2指定形から選択し、第1ラウンド、第2ラウンドで使用した形を繰り返してもよい。

(エ) 団体戦メダルマッチにおける分解は実施しない。

#### (2) 組手競技個人戦・団体戦

①トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。

②競技時間は1分30秒フルタイムとする。

③勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技終了時に同点で先取のない場合は、1本の多い選手を、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。それでも決しない場合個人戦においては、副審の4名と主審の個々の判断に基づき、判定により勝敗を決定し、団体戦においては引き分けとする。団体戦代表決定戦については、4～6年の学年を大会実行委員会の方で抽選し、その学年で実施する。

④団体戦において、1回戦は勝敗が決しても6人全員が競技する。

1回戦は、メンバー全員が出場すること。

#### (3) 組手安全具

①組手競技全種目に全空連検定品である拳サポーター(赤・青リバーシブル可)、メンホーN06以上(マウスシールドは任意)、ボディプロテクター、インステップ・シンガード(白。新型旧型共に可)を装着すること。なお、これらの安全具は、選手各自において用意すること。

※安全具装着のない選手、または不備のある選手は、出場できなこともあるので注意すること。

②3～6年男子組手出場選手は、必ずセーフティカップを装着すること。1・2年生については、所属の指導者(監督・コーチ)の判断に委ねる。

#### (4) 服装

①監督・コーチ・引率者の服装に関しては、後日お知らせいたします。

②監督・コーチにはIDを発行します。また、引率係についても引率用のIDカードを発行します。

③出場選手全員に参加章(ワッペン)を交付するので、それを競技時着用 of 空手着の左肩口に必ず縫い付けること(ページ参照)

④赤・青帯は各自、全空連で検定された帯を用意し着用すること。主催者では用意しない。

## 11 表 彰

### スポーツ庁長官賞の授与

男女別に総合得点最上位の地区協議会に対し、スポーツ庁長官賞を授与する。得点及び順位決定は次による。

(1) 国体方式に基づき、各種目の入賞者に次の得点を付与する。

#### 【団体戦】

- 1 組手競技 1位 40点 2位 35点 3位 30点 (2チーム) 5位 12.5点 (4チーム)
- 2 形競技 1位 40点 2位 35点 3位 30点 (2チーム) 5位 15点 (2チーム)  
7位 10点 (2チーム)

#### 【個人戦】

- 1 組手競技 1位 8点, 2位 7点, 3位 5点(2名), 5位 2.5点(4名)
- 2 形競技 1位 8点, 2位 7点, 3位 5点(2名), 5位 3点(2名), 7位 2点 (2名)

(2) 総合得点と同点の場合は優勝者数の多い地区協議会を上位とする。

(3) さらに同点の場合はすべてを同点優勝とする。

ベスト8以上の選手を表彰する。

※ベスト8入賞者は、必ず表彰式に参加すること。

12 審判員 審判員は、公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。

(1) 各都道府県が推薦した全国組手審判員及び地区形審判員以上の資格を有する審判員を大会審判員に委嘱する。なお、選手が参加する都道府県は最低2名以上の審判員を推薦すること。

(2) 上記にかかわらず、大会審判員に不足を生じた場合は、当該地区協議会にて不足分を選出し、その他は別途協議する。

## 13 安全管理

(1) 選手は、大会1週間以内に各自で健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。

(2) 傷害保険、主催者の負担により出場選手全員に付保する。

(3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。

(4) 保護者、監督又は選手本人において、出場選手が利用できる健康保険証を携行すること。

## 14 参加資格

(1) 出場選手、監督及びコーチは、公益財団法人全日本空手道連盟会員であること。

(2) 監督及びコーチは、公営財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または地区組手審判員以上の資格を有する者であること。

(3) 出場選手は、各地区協議会が選出した代表選手であること。また、全空連段位または級位を保有していること。(各地区協議会で十分にチェックすること)

## 15 出場費

(1) 個人戦 (形・組手) 1種目 1人 8,000円

(2) 団体戦 (形) 1種目 1チーム 20,000円

(組手) 1種目 1チーム 30,000円

※納入後の出場費の返金はいたしません。

(3) 申請方法

参加申し込み

北海道地区協議会 書記長 村木 優公 宛

[h-chikukyo@karate-hokkaido.jp](mailto:h-chikukyo@karate-hokkaido.jp)

※電子データを送信後、下記へ押印の上、郵送ください。

〒062-0905

北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

北海道総合体育センター 内

北海道空手道連盟事務局

参加費納入先

口座名 北海道地区協議会

口座番号 北洋銀行 豊平支店 【普】3240408

※振込取扱票に個人戦形・組手人数、団体戦形・組手チーム数を明記し、必ず地区協議会一括で申込みください。

16 申込期限 申込受付期間 : 2023年11月14日(火)～11月28日(火)

17 宿泊等

(1) 宿泊・交通費は自己負担とする。

(2) 宿泊・弁当は大会運営に協力頂き主管団体の指定する下記の旅行会社を通して予約をお願いいたします。

近畿日本ツーリスト(株) 札幌法人旅行支店

「第3回全日本少女空手道選抜大会」受付デスク

〒060-0003

北海道札幌市中央区北3条西2丁目2-1 NX札幌ビル6F

18 肖像権について

本大会は、大会の様態をインターネットのライブ配信を予定している。関係者にもその案内を出すことをよいていしている。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

(1) 公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信事業者等によって撮影された映像が、中継・録画映及びインターネットにより配信されることがある。

(2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報(氏名、所属など)、大会記録等を公表することがある。

(3) 本大会申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾をいただいているものとして対応する。

(4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、公益財団法人全日本空手道連盟の定める書面の提出又は公益財団法人全日本空手道連盟ホームページからお問い合わせフォーム(<https://www.jkf.ne.jp/contactus>)により対応に応じる。

19 その他

(1) ゼッケンは主管団体で作成し、1月下旬頃に各地区協議会宛てに送付する。各地区協議会において査収の上、出場選手に配布すること。その際、ゼッケンが縫い付けられていないと参加できないことを告知し、しっかりと縫い付けるよう、指導すること。

(2) ゼッケンと併せて参加章(ワッペン)を送付するので、各地区協議会において選手に配布し、大会実施要項の通り左肩口への縫い付けを指導すること。

(3) 出場申し込み後の選手の変更は認めない。(監督・コーチの変更も不可)

(4) 監督は、当日欠席する選手が出た場合、開場後ただちに欠席届を提出すること。

20 問い合わせ先

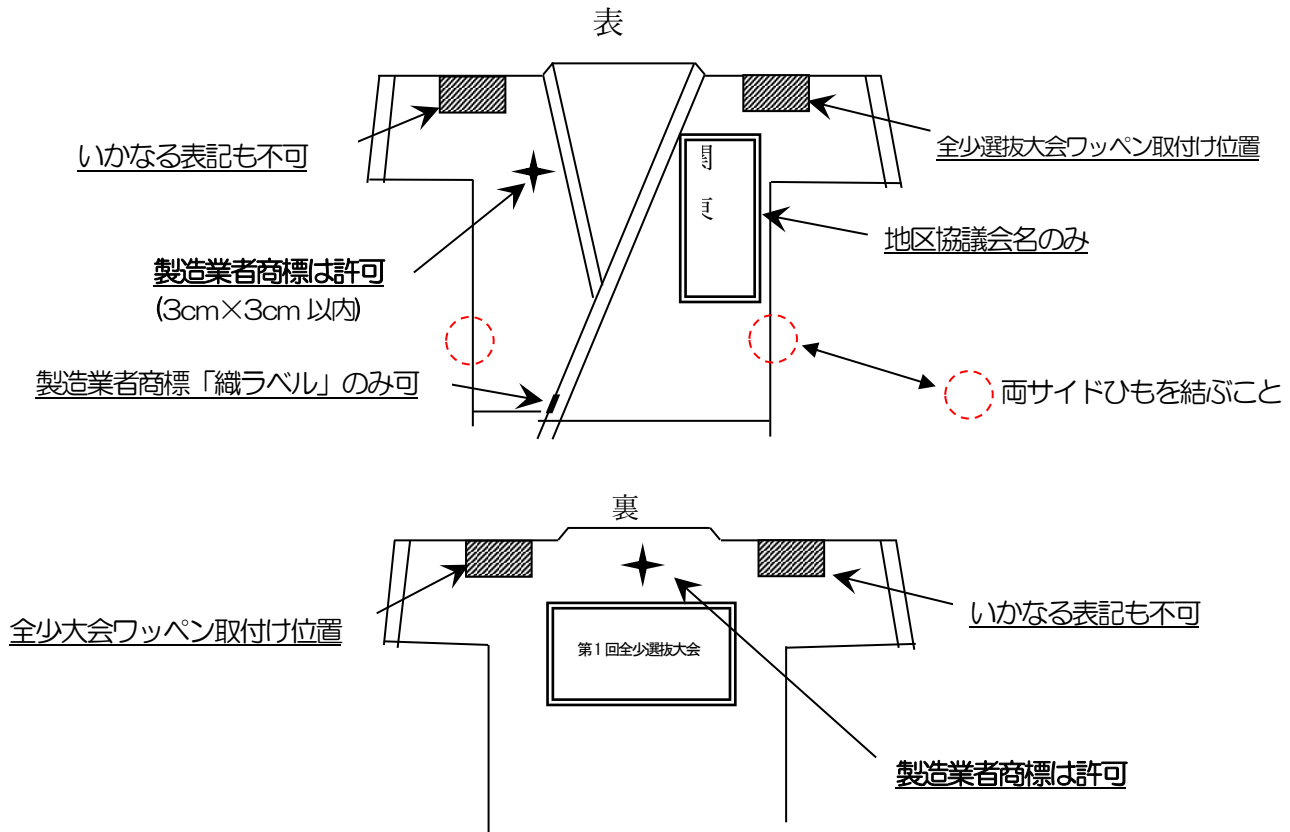
北海道地区協議会 書記長 村木 優公

TEL : 011-820-1627

E-mail : [h-chikukyo@karate-hokkaido.jp](mailto:h-chikukyo@karate-hokkaido.jp)

## ワッペン・ゼッケン・胸マークについての注意事項

空手着の製造業者商標のラベルの表記については、製造業者が上衣の裾表側、ズボンの表側（左右どちらか）にはじめから付けられた「織ラベル」は可。今大会で指定された以外のワッペン、刺繍等は一切認めない。※各流派のオリジナルラベルは認める。



1. ゼッケンはしっかり縫い付けてください。
2. ワッペンは「左肩口」に必ず縫い付けてください。
3. 胸マークのサイズは「縦 15 c m × 横 10 c m」です。
4. 上記の「地区協議会名ワッペン」、「参加章ワッペン」以外のワッペン等を縫い付けることは認められません。

以上、厳守くださいますようお願い申し上げます。